



創刊号 2018.6

一般社団法人 沼田利根医師会

ぬまたとね医療・介護連携相談室

〒378-0051 沼田市上原町 1801-68

☎ : 0278-25-3671 Fax : 0278-25-3672

✉ : ntishikai-soudan@ace.ocn.ne.jp

☎ : 070-4335-5515

## 医療・介護に携わる関係者の皆様へ



医療と介護の同時改定とともに始まった新年度、少し混乱も落ち着いてきたことと思います。

ぬまたとね医療・介護連携相談室も開設準備期間を終え、6月より正式な活動が始まりました。

当相談室を関係者の皆様に認知していただけるよう活動をする中で、皆様のご活躍の様子やお困りごと等を聞かせていただきありがとうございました。

そこで、当相談室の活動内容のご報告と、情報共有・情報提供を目的に「つなぐんま」と名付けたお便りを発行することにいたしました。活動の経過やこぼれ話などを皆様に年数回程度を目標にお届けしたいと考えております。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

## ぬまたとね医療・介護連携相談室について



業務内容：

### ① 地域医療・介護資源の把握

・地域の医療機関、介護事業所の所在地や機能等を把握し、情報提供します。

### ② 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

・医療と介護の関係者の皆様よりいただいたご意見を参考に、必要な支援やルールを検討します。

### ③ 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築

・制度や地域の実情に合った連携ルールや様式の検討を行い、スムーズな支援を目指します。

### ④ 医療・介護関係者の情報共有の支援

・地域の医療や介護関係者の連携に必要な情報共有方法の整備や決め事の検討を行います。

### ⑤ 在宅医療・介護に関する相談支援

・高齢者の医療や介護に携わる関係者の方々からの業務に関する相談を受け付けます。

### ⑥ 医療・介護関係者の研修

・多職種連携研修や専門職のスキルアップ研修の企画・実施、各種研修情報の提供を行います。

### ⑦ 地域住民への普及啓発

・在宅医療と介護の理解を深めてもらえるような講演会の開催や、出前講座などを検討中です。

職員：室長兼相談員：岡島 真実（主任介護支援専門員）

## ★こんな相談をいただきました～これまでに対応した相談事例の一部を紹介します

Q：法人研修で「コミュニケーション」をテーマとしたいが、良い講師の方を知りませんか？

A：複数職能団体に上記テーマを相談し、講師の推薦をいただき本人の了解を得て紹介しました

Q：他圏域に入院しているが、沼田市内に戻る場合の介護サービスの相談をしたい

A：入院されている方の簡易状況を確認し、病気や生活状況から事業所の紹介を行いました

Q：新しいサービスを開始するが、地域の関係団体などに声をかけてもらえないか

A：サービス内容を確認し、関係する事業所やサービス関係者に情報提供を行いました



**※皆様からのご相談を受け付けています。お気軽にご連絡ください。**

### ★お気軽にお立ち寄りください

沼田市民体育館南側、旧沼田警察署跡地に平成26年より、移転してきた沼田利根医師会地域医療センター1Fの医師会事務局内に「ぬまとね医療・介護連携相談室」があります。

美味しい飲み物などご用意させていただいておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

ちょっとした会話の中に、業務内容やこの地域を良くするヒントがあるかもしれません！

## お知らせ欄



活用しよう！いろいろな情報！！

### ☆お役立ちホームページ

- メディカルトリビューン（医療系ニュースまとめサイト）

<https://medical-tribune.co.jp/news/search.html>

- 介護ニュースヘッドライン（介護の最新ニュースサイト）

<https://kaigo.news/>

- 介護ラボ（介護のことをわかりやすく伝える情報サイト）

<http://kaigolab.com/>

- ぐんま統合型医療システム（病院・歯科・薬局等の検索サイト）

<http://www.med.pref.gunma.jp/>

- JOINT（介護・地域包括ケアに関するニュースサイト）

<https://www.joint-kaigo.com/>

### ☆皆様へのお願い

在宅医療・介護に関して地域で共有したほうが良い情報がありましたら、

ぜひこの相談室までお知らせください。

☎：0278-25-3671

